

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ペンギンズ		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和8年 5月 1日		～ 令和8年 5月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 5月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃から子どもの状況を保護者さんと伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができています	・療育日誌へ詳細な記載 ・保護者向けの勉強会・交流会の開催	親子での体験プログラムの実施
2	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	・子どもの状態・行動を分析し、必要と思われるスキルを身につけるプログラムの実施 ・保護者さんの要望・お悩み・困りごとの解決を図れるようなプログラムの組み立て	子どもの年齢に合うように課題内容に変化をつける
3	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	・ゾーニングの工夫 ・常時、整理整頓の実施	活動内容に合わせて公共のレンタルスペースの利用を検討する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているにも関わらず、保護者への周知が行き届いていない	日誌には記載しているが伝わりにくい	より分かりやすい周知方法を検討する
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会が少ない	外出の機会が少なく、交流を持つことが難しい	地域の公園などに出かける機会を増やし、交流を図ることを検討する
3	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定しているが、保護者に周知・説明の機会が少ない	掲示場所が分かりにくい	・分かりやすい場所に掲示 ・ホームページに紐付けすることを検討する